

街がさびれてしまっているのでは？

パントリーの商品、気に入っていたのに



楽しみにしていた買い物に行けなくなった！

安心して暮らしていける六甲アイランドを！ ～パントリー六甲アイランド店、閉店問題について～

パントリー六甲アイランド店、突然の閉店！

6月はじめにお店に貼り出された7月3日に閉店するとの「お知らせ」に、みなさん驚かれたのではないのでしょうか。閉店の理由は、大家（合同会社）が管理業者へ管理委託料を支払わず、エレベーターやエスカレーターが停止し、営業継続に大きな支障がでていること、改善が期待できないことなどが理由とされていました。

懇談や議会で明らかになったこと

7月3日、住民の方とともに西市議ときだ県議は神戸市みなと総局と懇談しました。市からは、すぐに局長名でパントリーに営業継続を求めた文書も渡したが、「その意思がない」との回答があったことやコープの移動販売車の運行を週1回から2回にして当座をしのごとする方針が報告されました。

翌日の経済港湾委員会でも西議員は質疑し、大家（合同会社）は、いまだ管理費用の支払いを約束していないことが明らかになりました。市は、パントリー跡地へのスーパーの進出が無理な場合、市の未利用地 ①ドイツ学院の横の土地 ②芝生広場 ③A O I Aのいずれかで新規店舗建設もありえるなどと答弁しました。

※市の未利用地の位置は右マップ参照

住民の声に応えた街づくりを

今、六甲アイランド日本共産党後援会ではみなさんとこの問題を考えようと緊急アンケートに取り組んでいます。「今でもダイエーで売り切れが起こる時がある」「神戸市が問題解決にがんばってほしい」「Rinkのオーナーは誰なの？」など様々な願いや疑問の声が返ってきています。神戸市は、こうした住民の意見に耳をかたむけ、企業に振り回される街づくりのあり方を抜本的に見直すべきです。引き続き、郵送でもネットでもご意見をお待ちしています。



パントリー六甲アイランド店撤退に関する緊急アンケートは六甲アイランド日本共産党後援会のホームページからも回答できます。
<https://ricjcp.iimdofree.com>
六甲アイランド日本共産党後援会
Mail: rickobejcp@gmail.com



地元の方と説明を聞く、きだ県議と西市議

